

2021年11月25日
公益社団法人 日本パブリックリレーションズ協会

広報・PRパーソン必携 『広報・マスコミハンドブック(PR手帳)2022年版』を刊行

公益社団法人日本パブリックリレーションズ協会（東京都港区、理事長：畔柳一典）は、当協会の企画・編集による『広報・マスコミハンドブック（PR手帳）2022年版』（手帳サイズ、269ページ）を、本年11月25日から、首都圏始め大阪、名古屋、福岡、札幌など大都市圏の大手書店、及びアマゾンなどのネット書店で発売します。

当刊行物は、企業の広報担当やPR業界人のハンドブック（手帳）として発売開始20年目を迎えます。

マスメディアへのアプローチに不可欠の一冊として、広報・PR、宣伝・販促、IR・CSRの担当者を中心に、幅広く活用されています。

内容は常に鮮度の高い情報を提供するため、毎年刷新して実務により役立つ内容を充実させ、最新データに更新しています。

発 売 日：11月25日（木）
名 称：「広報・マスコミハンドブック
（PR手帳）2022年版」
仕 様：手帳サイズ、269ページ
価 格：1部 2,035円（1,850円＋税）
発行部数：3,300部

今を読み解く Keyword／知っておきたい Fact Data
／「パブリックリレーションズ」の解説／広報・PR
実務に役立つチェック＆フロー（ネットメディアに関する解説を新たに追加）／部数・視聴率最新データ／
PR・IR用語ミニ辞典／PR関連団体／企業の文化施設／主要メディア連絡先一覧／主要サイト一覧／
記者クラブ／官公庁・各種団体／イベント会場／2022年記念日カレンダーなど

企画・編集：（公社）日本パブリックリレーションズ協会
発 行：アーク・コミュニケーションズ 出版部
発 売：学術研究出版



添付資料

公益社団法人 日本パブリックリレーションズ協会について

公益社団法人日本パブリックリレーションズ協会（略称：PRS J）は、日本PR協会（1964年結成）と日本PR業協会（1974年設立）が1980年に合併統合され、時代に即したPRの在り方の探求とPRの啓発・普及を図るために設立されました。

現在は、一般の企業・団体の広報部門、PR業およびPR業関連会社、それに有識者などの個人会員を含む約700名で組織されているパブリックリレーションズ（PR）のプロフェッショナル団体です。2012年4月には公益社団法人の認定を受けました。

主な事業としては、「各種研修」「セミナー」などの教育事業、会員相互の交流事業、「PR Yearbook」「協会ニュース」「PR手帳」などの出版事業、優れたPR事例を顕彰する「PRアワードグランプリ」、傑出したPRパーソンを表彰する「日本PR大賞PRパーソン・オブ・ザ・イヤー」、広く社会や地域の発展に寄与した人物・団体を表彰する「日本PR大賞PRシチズン・オブ・ザ・イヤー」の運営などを行っており、これらの活動を通じてパブリックリレーションズの普及と啓発、広報・PRスキルの向上、倫理の徹底を推進しています。

2007年には、PRプロフェッショナルとしての知識やスキル、職能意識を認定する「PRプランナー資格認定制度」をスタートさせ、協会内外の広報・PRパーソンや、広報・PRに興味を持つ学生など、幅広い人々に「PRプランナー」などの資格を付与しています。

2009年10月、時代の要請に応える広報・PR人材育成センターを目指し、実務能力の向上を目的とした「広報PRアカデミー」（現在は「広報・PR実務講座」）を新たに開講いたしました。また2018年10月、PRプランナー試験に対応した公式テキストを全面改訂し、『広報・PR概説（1次試験対応テキスト）』と、『広報・PR実践（2次・3次試験対応テキスト）』を出版、2019年6月には、『広報・PR資格試験参考問題集』を出版しています。

2019年6月、パブリックリレーションズ活動の指針を定めた「PR活動ガイドライン」を策定いたしました。PRの仕事に携わるすべての関係者に向けて、PR活動のあるべき姿を提示するとともに、高い倫理観の下でPR活動の社会的責任を強く自覚することを求めています。

当協会はこれらの活動を通じて、広報・PRの普及と発展に努めています。

公益社団法人 日本パブリックリレーションズ協会

〒106-0032 東京都港区六本木 6-2-31 六本木ヒルズノースタワー5F

TEL : 03-5413-6760 FAX : 03-5413-2147